# ＭＲＩ検査時の造影剤使用についての説明と同意書

社会福祉法人仁生社　江戸川病院

ＭＲＩ検査施行時、より詳しく検査を行うために、造影剤の静脈注射を行う場合があります。
ただし、造影剤は安全な薬剤と言われていますが、副作用がまったく無いわけではありません。
また、事前に予測できるものでもありません。そこで、以下の副作用についての説明事項をよくお読みの上、造影剤使用に同意頂ける場合、下記の同意書にご署名ください。なお、同意頂けない場合、造影剤を用いない単純撮影のみとなります。この場合、目的によっては造影剤使用した場合と比較し、診断能力が落ちる場合があります。ご了解ください。なお、以前に造影剤にて副作用があった方などは、原則として造影剤は使用いたしません。検査の３時間前から食事はしないようお願いします。水分摂取は水のみ可能です。

造影剤使用時に起こり得る副作用

１，軽い副作用　　：　かゆみ、発疹、発赤、嘔気
　　これらは約 0.1%の頻度で起こります。ただし、重篤となることはごくまれで、治療を要しない場合が大半です。また、検査当日に治る場合がほとんどです。

２，重篤な副作用　　：ショック、血圧低下、呼吸苦、喉頭浮腫、急性腎不全
　　これらは 0.01%、約１万人にひとり発生すると言われています。生じた場合、緊急に治療が必要となります。呼吸状態安定のための気管内挿管、昇圧剤、ステロイドという薬などを投与します。入院、集中的な治療が必要となります。

３，晩発性の副作用　：かゆみ、発疹、頭痛
　　ごくまれに検査後数時間から数日で発生することがあります。その場合、担当外来を受診、夜間休日には救急外来を受診してください。

４，その他の副作用　：造影剤の漏出によるもの
　　造影剤の注射を行った時、血管外に造影剤がもれることがあります。湿布等にて対処可能な場合がほとんどです。ごくまれに処置が必要となることがあります。

説明を行った医師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　＿＿＿＿年　＿＿月　＿＿日

---

## 以下の問診にお答え下さい

気管支喘息の有無（　有り　・　なし　）　　アレルギーの有無（　有り　・　なし　）
ＭＲＩ造影剤使用歴（　有り　・　なし　）
有りの場合、副作用はありましたか？（　有り　・　なし　）（副作用：　　）

---

## 同意書

ＭＲＩ検査における造影剤使用についての副作用等、説明をうけました。診断のために必要性がある場合、造影剤を使用することに同意します。

＿＿＿＿年　＿＿月　＿＿日　　患者署名　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

代理人署名（続柄　　）氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2018.12 月